

屬微

書任

# 孔子廟堂碑（こうしひょうどうのひ）

今年は皆さんと一緒に孔子廟堂碑を学びましょう。まず孔子廟ですが儒家の祖である孔子を祀った靈廟のことです。

唐の虞世南（五五八～六三八）が書いたのですが全文二〇一七字のうち唐刻（本物）の部分は一四四六字、他は陝西本を補つたり後の人々が拓本に入筆した部分もある。

まず始めに臨書の心構えについて

いきなり書き出すのではなく、拓本を充分に鑑賞する。時間をかけて深く見ることにより出来るだけ多くのものを感じ取り吸収する事が大切です。

## 四字書…

微三分割の字。又の最後のハネ伸びやかに。

臣縦線が第一画。横線の四本、分間布白に注意。  
屬細部にわたり点画が等しい間隔で書かれている。  
書横画の角度を一定に保つことで均等美が生まれる。

## 六字書…

玄上部と下部の中心、バランスに気をつけて。

妙扁小、旁大。最終画はゆっくりと思い切って払う。

之緩やかな斜度で長く右に伸びている。

境縦線しつかりと太く、横線細く入筆、だんだん力を加える。

希上部やや左に、このバランスはとても難しいですね

夷非常に長く大きな空間を抱くように。

